

## 赤十字オンライン講習 開催要項 (令和3年3月)

日本赤十字社は、「苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という使命に基づき、赤十字救急法、赤十字幼児安全法、赤十字健康生活支援講習などの講習普及事業を行っています。

オンライン講習では、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として受講者が他の人との接触を心配すること無く学んでいただけるように、Zoom のビデオ会議機能を活用して実施します。

本講習は、**資格取得をともしない短期講習**として開催します。

日程・時間・タイトル (科目)・コース番号・申込期間：

日程	時間	種別	タイトル (科目)	コース番号	申込期間
3/3 (水)	10:30~11:30	健康生活 支援講習	「知って防ごう認知症」 (地域で支える認知症) ※講義のみ	HL-W51	12/28~2/25
3/3 (水)	14:00~15:00	幼児 安全法	「こどもに AED って使えるの？」 (乳幼児の一次救命処置) ※実技あり	CS-W31	12/28~2/25
3/24 (水)	10:30~11:30	健康生活 支援講習	「生活改善 10 のポイント」 (健康な高齢者をめざして) ※講義のみ	HL-W61	12/28~3/18
3/24 (水)	14:00~15:00	救急法	「みんなで学ぼう応急手当」 (きずの手当) ※実技あり	FA-W181	12/28~3/18

受講方法：オンライン (Zoom ビデオ会議)

※インターネットに接続でき、カメラ・マイク機能が使用可能なパソコン、タブレット又はスマートフォンが必要です。

※インターネット接続にかかる費用等は受講者各自の負担となります。

※携帯電話のモバイルネットワークでの接続は、データ通信料が高額、またはデータ通信量が限度に達して速度低下等になる可能性がありますのでご注意ください。(Wi-Fi 環境を推奨します。)

※Zoom のアプリのダウンロードとインストールが必要です。

※@hyogo.jrc.or.jp からのメールが受信できるようにドメイン解除を行ってください。

受講証：受講者に発行します。(講習後、PDF データでメール送信します。紙では発行しません。)

受講定員：実技ありの科目は 10 人、講義のみの科目は 20 人

受講料：無料

教材費：無料 (資料は PDF データで送付します。各自プリンターで印刷いただくか、タブレット等で閲覧できるようにご準備ください。)

【科目：「幼児安全法」乳幼児の一次救命処置の準備物】

※資料・実技で使用するイラスト等をメールで送信しますので、各自プリンターで印刷いただき、当日までにハサミで切り取りとセロテープ等での貼付け作業 (所要時間約 10 分) が必要です。なお、ご自宅にプリンターが無い場合は、下記担当者までご相談ください。

※空の飲料ペットボトル (500 mL~2L) 1 本を各自ご用意ください。

【科目：「救急法」きずの手当の準備物】

※各自で小さめのハンカチ 1 枚 (保護ガーゼの代わり) と三角巾 (大サイズ 105cm×105cm×150cm) 1 枚をご用意ください。三角巾はドラッグストア・インターネット通販等で購入が可能です。

受講条件：どなたでも受講いただけます。(居住地等不問、使用言語：日本語)

※開始時刻までにログインして待機してください。(15 分前から接続できるように準備します。)

※申し込みが定員を超えた場合は、先着順で受講決定を行います。受講可否はメールで通知します。ご希望に添えない場合がございますことをご了承ください。

申込方法：インターネット申込みのみで受付を行います。(郵送および FAX での申込みは不可)

申込締切：先着順のため、受講者が決定した場合は締切日の前に受付を締め切ります。

受講可否：締め切り後、お申込みいただいた方全員に、受講の可否をメールでお知らせします。

なお、自然災害等により急遽、講習開催を中止することもあります。

その他：講習の進行を故意に妨げる行為・公序良俗に反する行為を行う方は通信を切断します。

問い合わせ：日本赤十字社兵庫県支部 事業部 救護課 講習係 担当：北村

電話 078-241-1499 (救護課) メール [kousyu@hyogo.jrc.or.jp](mailto:kousyu@hyogo.jrc.or.jp)



## イメージ写真

【一次救命処置】※写真は成人の一次救命処置のオンライン講習の資料です。



## 【きずの手当】

